

一人の健康から地球の未来まで

赤塚植物園の

グリーン通信

Green Communication

〇〇〇

vol.285

(2025年10月発行)



冬にぴったりの定番フルーツ

お家で育てる 温州ミカン

温州ミカンは、私たちが一般的に「ミカン」と呼び、日本で最も広く栽培されている代表的な柑橘類です。手で皮が簡単にむける手軽さと食べやすさが特徴で、冬はこたつでミカンといわれるほど、冬の果物として愛されています。

また、1本でも実がなるので、お庭や畑に1本植えれば家庭で果樹栽培を楽しめます。柑橘類の中では、ユズに次いで耐寒性が強く、比較的育てやすいのも魅力です。

FFCパビリオンおすすめ!温州ミカン6選



＼初めてのミカんにぴったり！

宮川早生

収穫時期: 10月下旬~11月上旬

日本でもっとも多く栽培されている早生品種で、温州ミカンといえば宮川早生と言っても過言ではない程の代表品種。樹勢が強く、耐寒性・耐暑性に優れ、初心者でも育てやすい。



＼赤くて甘いミカン！

小原紅早生

収穫時期: 11月下旬~12月中旬

偶然が重なって生まれた「奇跡の赤いミカン」。果実の色の濃さは温州ミカンの中でもNo.1。糖度が高く、濃厚な甘みが特長で、一度食べたら忘れられない味わい。



＼玄人向けの極旨品種！

ゆら早生

収穫時期: 10月上旬~下旬

高糖度と爽やかな酸味、とろける果肉が魅力の極早生。最もおいしい品種と評されることも多いが、生長がゆるやかで、栽培難易度は高め。若木のうちは結実させず、じっくり育てるのが成功のカギ。



＼甘さ重視ならコレ！

原口早生

収穫時期: 10月下旬~11月中旬

大実で柔らかく、甘みが強い。糖度を求める方にはこの品種がおすすめ！
柔らかく薄い「じょうのう膜」と豊富な果汁は生食だけでなく、ジュースにもぴったり。



＼色付きの良い極早生！

日南の姫

収穫時期: 9月上旬~中旬

極早生品種の中でも最も早く熟すミカン。果皮が緑色のものが多い極早生の中でも、この品種は色付きが良い。酸抜けも早く、9月中旬には甘みがのり、食べやすいのが特徴。



＼晩生の大玉ミカン！

青島温州

収穫時期: 12月中旬~

晩生温州ミカンの代表品種。一般的な温州ミカンより大実で平たい形をしているのが特徴。皮が厚く、貯蔵性に優れているため、3月ごろまで長く楽しめる品種。

温州ミカンの育て方

植え付け

植え付け時期

適期は4～5月、暖地の場合は10～11月頃も可能。
ポット苗なら真夏、真冬を覗いて一年中OK。

用土

水はけ、水持ちの良い用土を使う。
「赤塚植物園 バラの土」をそのまま使うか、
「赤玉土小粒」と「FFCバーク堆肥」を8:2で
混ぜたものがおすすめ。

置き場所

日当たりの良い場所。ただし夏の西日は避けられる方が安心。
寒さには比較的強いが、寒冷地では寒風や霜対策を忘れずに。

ミカンにおすすめ!



水やり

鉢植え

土の表面が乾いたらたっぷり与える。

地植え

基本的には不要。
ただし、夏の日照りが続く場合は水やりをする。

肥料

年に3回、化成肥料か有機肥料を与えましょう。

3月の
春肥

新枝の
成長促進

6月の
夏肥

開花直後に与え、
実の生長を
助ける

10月の
秋肥

夏の疲れを取り
冬の寒さ対策と
翌年の実付きを促進

剪定

新芽が本格的に伸び始める前の2～3月頃が適期です。

1～3年目の株

最低限の剪定でOK。主枝を残し、病害虫の被害がある枝や
枯れ枝、風通しを悪くしている枝を切ります。

4年目以降の株

実の付いた枝は翌年実が付かないので、1/3程度切ります。
不要な枝を中心に間引き剪定を行いましょう。

夏季剪定

夏芽は花芽が付きにくく、翌年以降に実がなりにくいことが
多いため、夏に勢いよく伸びる枝は切りましょう。

摘果

高品質で安定した収穫のために摘果を行いましょう。

粗摘果
(6月下旬～7月上旬)

実が小さいうちに、着果量が多い枝や
傷果、病虫害果を間引きます。

仕上げ摘果
(8月下旬～9月下旬)

果実が肥大した段階で、小玉果、傷
果、病虫害果を中心に摘み取り、品質
の高い果実を残します。



赤塚植物園 アカツカFFCパビリオン

〒514-2293 三重県津市高野尾町1868番地の3 TEL 059-230-2121
【平日】10:00～17:00 【土日祝】10:00～18:00 (1～2月、7～8月は17:00まで)
毎週火曜定休

赤塚植物園
公式LINE



公式
Instagram

FFCパビリオン



赤塚植物園

